

平成28年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成29年4月12日

研究・研修課題名	手術室関連専門臨床工学技士資格取得の為の研修
研究・研修組織名（所属）	MEセンター
研究・研修責任者名（所属）	藤本 欣史
共同研究・研修者名（所属）	雨宮 秀幸（MEセンター）

目的及び方法、成果の内容

①目的（800字程度）

今回新たに、日本臨床工学技士会主催による新しい認定資格が策定された。この資格は、高度になりつつある手術室内機器の適正使用に関する認定資格で手術室業務での安全対策が主な内容である。当院も、多様な機器が多く導入されており、機器に関する知識・技術が多く必要になってきた。その為、それを安全に使用・運用するにあたりこの研修・試験を受け今後役に立てていく。

②方法（800字程度）

日本臨床工学技士会が主催する、指定講習を受講。
その後、認定試験を受け上記の資格を得る。

③成果（データ等の図表を入れて2000字程度）

手術室内における多岐にわたる機器の運用に伴い、知識や操作法の取得が可能になった。同じような機器であっても、使用方法・モードによる違いや術者による使用用途の違いによる機器の適正分配が可能となった。また運用や術中における速やかな、トラブル対応が可能となった。
適切な点検を実施し術中に必要な機器の不足・故障によるトラブルが少なくなったと考える。
機器の多様化が進んでおりそれに伴い、臨床工学技士も答える必要がある。取得した技術や新規導入された機器を適切かつ安全に臨床現場へ提供する事が可能になった。